



園や学校での アレルギー対策

～子どもの成長を支えるために～

保護者や本人の役割、学校や行政の役割などに焦点をあてた講演会です。年齢や環境によってそれぞれの『できること』は変わっていきます。それぞれの役割を知ること、取り組むことで子ども達の自立を促し安心安全の輪が広がります。ぜひお子様と一緒にご参加ください。

講座内容

- ・アレルギー疾患に対する行政の取組みについて
- ・アレルギー疾患を持つ子どもと保護者の役割、子どもにとって何が必要か？
- ・アレルギー疾患を持つ子ども、保護者、学校や行政の役割とは

【日時】平成30年8月7日(火)

受付開始 12:30 受講時間 13:00～16:00

【会場】(公財)堺市産業振興センター
4階 セミナー室4 (旧じばしん)

【定員】先着90名

【対象】3歳から中学生まで食物アレルギーを持つ親子または親のみ
教育関係者(保育士・幼稚園教諭、養護教諭、小中学校教諭、行政など)

※主に学童期についての話となります。

【託児はありませんがお子様も参加可能です】

【参加費】無料



この活動は公益財団法人ニッポンハム食の未来財団の助成を受けています

●問い合わせ先：

大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル「Smile・Smile」

代表 田野成美 メール smile2525sayama@gmail.com

主催：大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル「Smile・Smile」

共催：大阪府、公益財団法人 日本アレルギー協会関西支部

後援：大阪狭山市教育委員会

園や学校でのアレルギー対策

～それぞれの役割とは～

8月7日プログラム

- 12:30 受付開始
- 12:55 開会、挨拶
- 13:00 「大阪府におけるアレルギー疾患対策について」
大阪府地域保健課疾病対策・援護グループ 浅田剛様
- 13:15 「食物アレルギーについて～アレルギー疾患を持つ子ども保護者の役割とは」
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
小児科主任部長 亀田誠先生
- 14:15 「〇×クイズ」
- 14:20 休憩
- 14:30 「学校現場、教育委員会の立場から」
大阪狭山市教育委員会 伯井正美先生
- 14:50 「子どもの成長を支える提言～子どもにとって何が必要か～」
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
小児アレルギーエデュケーター 田中謙好先生
- 15:10 「〇×クイズ」
- 15:15 「保護者の立場から」
大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル「Smile・Smile」
代表 田野成美
- 15:35 「質疑応答」
- 16:00 閉会、挨拶



地方独立行政法人
大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター
亀田誠先生

申し込み方法

メールにて以下の内容をご記入し申し込みください

e-mail:smile2525sayama@gmail.com

件名：8月7日申し込み

- ①お名前(ふりがな)
- ②電話番号
- ③参加人数(大人〇人、小中学生〇人、小学生以下〇人)
- ④お住まいの市町村
- ⑤保護者 or 教育関係者
- ⑥食物アレルギーのお子様の年齢(保護者のみ)
- ⑦質問

24時間経っても返信がない場合は再度申し込みをお願いします。
申し込み締め切り：7月31日 人数に達し次第締め切ります。

堺市産業振興センターへのご案内



◎南海高野線中百舌鳥駅北出口より約300m

◎地下鉄御堂筋線なかもず駅8番出口より約300m

※駐車場は、隣接の来客用駐車場(無料)がございますが、
できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。